

令和5年度 3月号



ふようだより

台東区立富士幼稚園
園長 足立 祐子
台東区浅草 4-48-18
電話 3874-2460
fuji-yo@city.taito.tokyo.jp

春の足音

園長 足立 祐子

町中の沈丁花が少しずつ咲き始めました。園で、5歳児が自分たちで植えた水仙も少しずつ伸び、春の訪れを知らせてくれています。3歳児、4歳児が植えたチューリップは、可愛い芽を出しました。これから暖かくなるにつれ、ぐんぐん大きくなるでしょう。5歳児が植えた水仙は、修了式までに咲くのを楽しみにしています。少しずつ新しい季節へと移りゆくようです。

幼稚園では、先日全園児でサンシャイン水族館にお別れ遠足に行きました。縦割りのグループで5歳児は3歳児や4歳児をと一緒に手をつなぎ、リードしながら館内の各ブースでの見学を楽しむことができました。アシカのショーや、ペンギンのえさやり、ももいろペリカンのえさを食べる様子も圧巻でした。小さい子たちに配慮しながら、自分も楽しんでいく、そんな難しいことが出来るようになっていく姿を見て、大きな成長を感じました。

5歳児の月組にとっては、残り少ない幼稚園生活です。修了目前の今、自分のやるべきことをしっかりと受け止め、友達や担任と共に、存分に楽しんでいって欲しいと思います。どの学年も、いよいよ進級・進学。前に進むことを不安と思わず、期待感もてるように声をかけるのは、大人の役目です。「大丈夫！大丈夫！」「楽しみだね」「やってみよう！」と、プラス思考の言葉かけを大事にしてください。子供に意識をもたせたいからと言って、「こんなこと出来ないじゃ、〇〇組になれないよ」「小学校に行ったら、叱られるよ」などと言うのは、不安をあおるばかりです。どうぞ、新しい生活を楽しみにして、ゆったりとした気持ちで準備をすすめて下さい。

「春の足音」が聞こえると、いつの時代もワクワクとした気持ちになります。その気持ちを大切に残り半月を過ごしましょう。最後になりますが、一年間、園の教育活動のためにご協力をいただきました地域の皆様、保護者の皆様に、心より感謝を申し上げます。本当にありがとうございました。

能登の幼児教育施設に、募金活動を行いました！

全国国公立幼稚園・こども園長会、全国国公立幼稚園・こども園 PTA 連絡協議会の声掛けで、2月末に募金活動を行いました。義援金を贈る意味を丁寧に説明し、募金箱も年長組が作りました。浅草警察署の皆様や地域町会の皆様のご協力を得て、街中から義援金をお預かりしました。富士幼稚園で集めた 28,202 円の義援金を含め、台東区 11 の区立幼稚園・こども園の募金をお送りします。ご協力ありがとうございました。